

第17回

神奈川大学高大連携協議会フォーラム

昨年12月1日、第17回神奈川大学高大連携協議会フォーラム(主催・神奈川大学高大連携協議会)が、同大学みどりキャンパス・米田吉盛記念ホールで開催された。今回のテーマは「持続可能な未来に向けて VOL.3 | 循環型社会の創出」。昨年度に続きSDGsの視点から、気候変動や食糧不足など地球規模のさまざまな課題解決のために循環型社会を目指すものだ。基調講演・神奈川大学学生の創意あふれる取り組みについての実践発表を通して、参加者が各教育活動に生かせるよう「循環型社会」に関する理解を深めることを目的とした本フォーラムには、先だって行われた第41回神奈川大学高大連携協議会も合わせ、県内・外から多くの高校・大学などの教育関係者が参加し、熱心に耳を傾けた。講演と発表の概要を紹介する。

昨日12月1日、第17回神奈川大学高大連携協議会フォーラム(主催・神奈川大学高大連携協議会)が、同大学みどりキャンバス・米田吉盛記念ホールで開催された。今回のテーマは「持続可能な未来に向けて VOL.3 | 循環型社会の創出」。昨年度に続きSDGsの視点から、気候変動や食糧不足など地球規模のさまざまな課題解決のために循環型社会を目指すものだ。基調講演・神奈川大学学生の創意あふれる取り組みについての実践発表を通して、参加者が各教育活動に生かせるよう「循環型社会」に関する理解を深めることを目的とした本フォーラムには、先だって行われた第41回神奈川大学高大連携協議会も合わせ、県内・外から多くの高校・大学などの教育関係者が参加し、熱心に耳を傾けた。講演と発表の概要を紹介する。

開会あいさつ

本日はご多忙の中、第17回
神奈川大学高大連携協議会
フォーラムにお集りいただき
ありがとうございます。ご准
な未来に向けてVOL.3へ
向けて、よろしくおねがいし

備いただきました皆さまに心
より感謝申し上げます。
今回のテーマは「持続可能
な未来に向けてVOL.3へ
向けて、よろしくおねがいし

神奈川大学長
神奈川大学高大連携協議会会長
小熊 誠

環型社会の創出」です。こ
れは一昨年、そして昨年度の
テーマであります「持続可能
な未来への向けて」の第二弾に
あたります。

本学は2019年、SD
Gsへのコミットメントを発
表し、持続可能な社会の実現
に向けた教育・研究を推進し
ておりますが、皆さまの学校
でも多様な観点から取り組ま
れていることと存じます。

本日行われる基調講演、ま
た実践発表を通じて生徒の皆
さんの資質と能力を引き出す
取り組みについて学び、持続
可能な社会を実現するためには
どのような教育が必要か、
どのようにして、学校改革

とその諸課題につきまして皆
さまと共に考えることができます
ればと思います。

本日、基調講演をお引き受
けいただき、ハトケ株

式会社の加藤祐さまに厚く御
礼申し上げます。また、実践

発表をいたします、本学学生

諸君にとっては貴重な経験と
なりますことをうれしく思う
とともに、温かく見守っています
べきです。

最後に、ご参加の皆さまと
共に意義ある時間を共有でき
ますことを、心より祈念申し
上げます。

発表をいたしました、本学学生

諸君にとっては貴重な経験と
なりますことをうれしく思う
とともに、温かく見守っています
べきです。

最後に、ご参加の皆さまと
共に意義ある時間を共有でき
ますことを、心より祈念申し
上げます。



神奈川大学みなとみらいキャンパス・米田吉盛記念ホール

基調講演

持続可能な未来に向けて VOL.3 — 循環型社会の創出 —

生徒の資質と能力を引き出し
持続可能な社会を実現

本日はご多忙の中、第17回
神奈川大学高大連携協議会
フォーラムにお集りいただき
ありがとうございます。ご准
な未来に向けてVOL.3へ
向けて、よろしくおねがいし

神奈川大学長
神奈川大学高大連携協議会会長
小熊 誠

環型社会の創出」です。こ
れは一昨年、そして昨年度の
テーマであります「持続可能
な未来への向けて」の第二弾に
あたります。

本学は2019年、SD
Gsへのコミットメントを発
表し、持続可能な社会の実現
に向けた教育・研究を推進し
ておりますが、皆さまの学校
でも多様な観点から取り組ま
れていることと存じます。

本日行われる基調講演、ま
た実践発表を通じて生徒の皆
さんの資質と能力を引き出す
取り組みについて学び、持続
可能な社会を実現するためには
どのような教育が必要か、
どのようにして、学校改革

とその諸課題につきまして皆
さまと共に考えることができます
ればと思います。

本日、基調講演をお引き受
けいただき、ハトケ株

式会社の加藤祐さまに厚く御
礼申し上げます。また、実践

発表をいたしました、本学学生

諸君にとっては貴重な経験と
なりますことをうれしく思う
とともに、温かく見守っています
べきです。

最後に、ご参加の皆さまと
共に意義ある時間を共有でき
ますことを、心より祈念申し
上げます。

発表をいたしました、本学学生

諸君にとっては貴重な経験と
なりますことをうれしく思う
とともに、温かく見守っています
べきです。

最後に、ご参加の皆さまと
共に意義ある時間を共有でき
ますことを、心より祈念申し
上げます。

基調講演

循環型社会の実現に向けて創造的学習の探究と実践

世界と日本の食糧・食品ロス
オリジナル商品開発

Win-Winカレープロジェクト

規格外食材などを活用した

実際に鉛筆を作つてみよう

ファーブラボみどりらい

学生ユーザーによるワークショップ

珈琲エンピツ

コーヒーかすでエンピツを作ろう

どうする大量のコーヒーかす

2023年3月、本学みなとみらいキャンパス1階にあります。皆さんコーヒーを飲まれる方々がいるときに、この状況を何とかできないことがあります。

(※)を利用できる学生で行つた、ワークショップの内容を紹介します。

2023年3月、本学みなとみらいキャンパス1階にあります。皆さんコーヒーを飲まれる